

産業
情報

いわて

Vol. 104

2010.NOV
平成22年11月10日

月刊

2年間不良品ゼロ！
社員一丸で「カイゼン」
への取り組み

特集

② 岩手の底デカラ 支援企業紹介

株式会社社長島製作所

お知らせ

- ④ 第9回いわて希望ファンド
第6回いわて農商工連携ファンド 公募中です
- ⑤ 第6回いわてビジネスプラングランプリ
- ⑥ 平成22年度 北上商談会
ETロボコン2010東北地区大会
- ⑧ 賛助会員告知コーナー



支援企業紹介

岩手県一関市・奥州市前沢区

株式会社長島製作所



株式会社長島製作所前沢工場の様子。業務のおよそ55%を占める自動車部品の製造において取引会社から表彰されるなど、品質の良さが認められている。

金型加工やプレス加工、板金などを手がけ、一関市と奥州市前沢区に工場を持つ株式会社長島製作所。2年間不良品ゼロという偉業を達成した前沢工場で、現場の工程改善における独自の取り組みを展開する、新宮社長と沼滝製造部長に話を伺った。

金型加工にプレス加工、板金業務の多様さと品質の良さが武器

昭和51年平泉町長島の工場で、新宮社長夫婦2人で有限会社からスタートした株式会社長島製作所。創業当初からのプレス加工に加え、これまでに金型加工、自動車部品製造と事業を拡大してきた。金型加工やプレス加工、板金を一手に請負える工場は県内でも他に類を見ない。現在は100名あまりの社員により、主に自動車部品やストーブの部品などを製造している。「最初は不良品が出ることも少なくありませんでした」と、新宮社長は自動車部品を取り扱い始めた時期を振り返る。そこから、2年間も不良品がひとつも出ない工場に生まれ変わった背景には、前沢工場独自の取り組みが隠されていた。

工程改善研修などへの積極的な取り組みにより、生産効率アップ

平泉前沢インターのすぐそば、広大な工場を構える「フタバ平泉」は自動車部品製造大

手のグループ会社。平成12年から長島製作所ではフタバグループとの取引を開始し、以来自動車部品製造に力を入れている。取引開始当初にはフタバに社員を派遣するなど、意欲的に新境地開拓に取り組んで来た。

自動車部品を取り扱う中で、「カイゼン（＝製造業における現場改善）」にも本格的に着手しはじめる。いわて産業振興センターが開催する工程改善研修への参加も同社の意識を大きく変えた。異業種交流の中で第三者の目線から工場内の問題を指摘し合う同研修は、固定観念から離れ「今のものづくりがベストなのか？」と省みる機会になったと沼滝部長。「外部の人から指摘されると、耳を傾けてみようかなという気になるんですよ」と朗らかに語る。これまでは集中的にひとつの部品製造を行なう「ロット生産」を採用してきた同社。しかし、生産効率を見直すために工場内の細かなデータを取り、作業フロー図を作成したことをきっかけに、「ジャストインタイム」方式へと切り換えた。機械ごとに時間を

Power of business human in Iwate

「良い会社にしよう！」「一人ひとりの意識が、品質向上と、生産効率アップへのカギを握る」

今月の表紙

株式会社長島製作所の前沢工場にて行なわれる、現場のリーダーによる「職制ミーティング」の様子。作業の進行状況の報告や、問題があった場合の報告などが行なわれ、それぞれの現場に逐次伝達される仕組みづくりが行なわれている。

区切り、その日に必要な分の製品だけを作ることで、余分な在庫を抱えることが無くなり効率化に成功しているという。

前沢工場において生産効率アップを図る中で、2年間不良品ゼロを成し遂げた理由には、沼滝部長を中心とした社員全員の取り組みがあって他ならない。「事業には、始めがあって終わりが無い」という新宮社長の言葉どおり、同工場におけるカイゼンへの取り組みは留まるところを知らない。

社員一人ひとりの意識向上が「不良品ゼロ」を生んだ

「フライデーミーティング」と呼ばれる毎週の会議で、現場から20件にも上る意見が出される前沢工場。「他の企業から、どうしたらそんなに意見が出るの?と聞かれます。出された意見を会社が採用してくれるということが分かると、あれも言ってみよう、と思ってもらえるんです」という沼滝部長。現在は月に80件になる意見に対して、カイゼンの取り組みが追いつかないという嬉しい悲鳴を上げている。

社員の活発な発言を促している理由はそれだけではない。前沢工場では2年前から行なっている委員会活動や、定期的に行なわれる挨拶運動など、社員同士がコミュニケーション



株式会社長島製作所

【代表取締役】 新宮 紀一郎
 【所在地】 岩手県一関市東台 14-34
 【電話】 0191-23-3850 (本社)
 【FAX】 0191-23-3851 (本社)
 【前沢工場】 岩手県奥州市前沢区 字新城 58-1

代表取締役 新宮 紀一郎

1941年熊本県生まれ。ゴムの加工製造業などを経験ののち、交換機の部品製造などを行うイワタ工業(株)に入社。同社の一関工場開設にあたり現場指導のため岩手県へ移住。1976年平泉町にて、有限会社長島製作所を従業員2名でスタートさせる。

を図る機会を意識的に設けたことで現場の雰囲気明るくなり、社員一人ひとりの意欲も向上した。委員会活動は「安全衛生委員会」、「緑化委員会」、「エコアクション21委員会」や「図書委員会」など、業務のみにとどまらず働く環境すべてを見渡して、働きやすい職場づくりに全員が貢献する仕組み。

一人ひとりの意識が「やらされている」から「自分がやらなくちゃ」へと変化したことが、不良品ゼロや、それに伴うフタバ産業からの「品質優秀賞」受賞などの結果として表れている。カイゼンに取り組み始めた当初から、「知識を持たずに仕事をする」と不良品が出る、「みんなの力で良い会社にしよう」と社員に呼びかけてきた沼滝部長。「やれることはまだまだあります」と今後の取り組みにも意欲的だ。

< P.3写真 >

1	4	5
2	3	6

- ひとつの機械で試して良かったことは全ての機械に反映させ、生産性の向上を図っている
- 材料を小分けにして配置する「実のみ台」は材料を取り出しやすくする工夫
- 「変化点ボード」で従業員の配置や作業分担を示し、初心者フォローにも活用している
- 作業が終わった部品や材料を運ぶための人員を専属で配置することで作業効率がアップ
- カイゼンの取り組みの中心を担う、沼滝自動車部品製造部長
- 「おはようございます!」と全員が声を合わせる挨拶運動の様子





第9回

いわて希望ファンド

第6回

いわて農商工連携ファンド

公募中です ▶ 12/6(月)まで

いわて希望ファンド 地域活性化支援事業

県内中小企業等の革新的・個性的な取り組みにより地域経済の活性化を図るため、創業、経営革新、中心市街地活性化に向けた取り組みなどについて助成金交付による総合的な支援を行います。

事業 メニュー

起業・新事業活動支援事業

創業・起業や経営の革新に資する
中小企業等の以下の取り組みを支援

市場調査・動向調査、新商品・新技術・新役務の開発又は事業化、販路開拓、人材養成等

事業 メニュー

中心市街地活性化支援事業

中心市街地や商店街の活性化に向けての
革新的な以下の取り組みを支援

市場調査・動向調査、新商品・新役務の開発または企業化、販売促進・販売力強化、業種構成再編・遊休資産活用等

対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・創業する者 ・中小企業者（法人または個人事業者） ・特定非営利活動法人、農事組合法人等（地域資源活用枠のみ） 		
(1) 地域資源活用枠	(2) 起業・経営革新枠		
「地域資源」（農林水産物、鉱工業品またはその生産技術、文化財等の観光資源など）を活用する事業	創業者（創業・起業から3年以内）が取り組む事業または経営革新計画の承認を受けた事業		
助成率	1/2以内	助成率	1/2以内
※沿岸及び県北広域振興局管内の者が同地域で取り組む事業は2/3以内			
助成限度額	200万円	助成限度額	500万円
助成期間	1年間 ※継続3年以内 （毎年審査）	助成期間	1年間 ※継続3年以内 （毎年審査）

対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地の活性化に関する法律第15条第1項各号に掲げる者 ・小売・サービス業を営む県内に住所のある中小企業者（法人または個人事業者） ・商工会、商工会議所、商店街振興組合、事業協同組合 ・知事が適当と認める特定非営利活動法人 		
助成率	9/10以内		
	※店舗賃借料については、「店舗賃借料/月×月数（助成対象期間×1/3）の算式によって算出された額の9/10以内」		
助成限度額	200万円		
助成期間	1年間 ※継続3年以内（毎年審査）		

第8回

いわて希望ファンド 地域活性化支援事業 採択事業決定

第8回いわて希望ファンド地域活性化事業について、その内訳は、起業・新事業活動支援事業の地域資源活用枠が3件、起業枠2件、経営革新枠4件、中心市街地活性化支援事業1件になりました。

9月16日に開催された外部委員による審査委員会において、下記10件の事業が採択されました。

区分	企業・組合名	所在地	事業内容
地域資源	協同組合 遠野グルーラム	遠野市	岩手県産カラマツ・スギによる集成材パネルとラーメン建築工法の開発と販路開拓
	金田ーティラピア漁業生産組合	二戸市	新果樹ジュンベリー栽培技術確立とリキュールなどの新商品開発
	種市ふるさと物産館	洋野町	「ほやしお」販売再開に向けた種市産天然ほやの需要拡大
起業	ディエファール技研(株)	一関市	高効率熱交換による省エネルギー化に向けたDFR熱交換機の開発及び実用化
	ECO-A(株)	大船渡市	新たな空気圧機器の開発と販路開拓
経営革新	(株)イーアールアイ	盛岡市	ポータブル・エコドライブ・アシスト・システムの自社商品の開発展開と販路開拓
	(有)丸巳建設	一関市	地中熱を活用した岩手（寒冷地）発の家族と地球が長生きできる住宅の開発と販路拡大
	及川冷蔵(株)	大船渡市	新たな干物商品開発と衛生工場建設による自社ブランド確立と販路開拓
中心市街地	(株)ジュークス	久慈市	化学反応式携帯用酸素発生器の自社商品の開発展開と販路開拓
	盛岡駅前商店街振興組合	盛岡市	「開運」をキーワードとした商店街ブランド構築事業

いわて農商工連携ファンド 地域活性化支援事業

本県の地域経済の重要な担い手である農林水産業と中小企業者との連携（農商工連携）を強化し、相乗効果を発揮していくことで地域経済の活性化を図るため、中小企業者と農林漁業者の連携体が行う創業や新たな事業展開等への支援を行います。

起業・新事業活動支援事業

創業者または経営の革新を行う中小企業者と農林漁業者の連携体を支援します。

市場調査・動向調査、新商品・新技術・新役務の開発または事業化、販路開拓、人材養成等

対象者	・ 県内の中小企業者と農林漁業者の連携体 → 農林漁業者とは、農業、林業、漁業を行うもの及びこれらの組織する団体（農協、森林組合、漁協、連合会も可） ・ 中小企業者以外で、県内の特定非営利活動法人等と農林漁業者の連携体 注）申請は、中小企業者と農林漁業者の連名で行い、どちらか一方を代表者と定め、センターとの連絡・助成金の受領等を行う
	助成率
助成限度額	500万円
助成期間	1年間 ※継続3年以内（毎年審査）

いわて農商工連携ファンド 第5回 地域活性化支援事業 採択事業決定

第5回いわて農商工連携ファンド地域活性化事業について、9月16日開催された外部委員による審査委員会において、下記1件の事業が採択されました。

区分	企業・組合名	所在地	事業内容
起業・新事業	株内の横沢 連携者：(有)コマクサファーム	八幡平市 八幡平市	地場産杜仲茶と米配合飼料を与えた新ブランド豚の開発と販路拡大

農商工連携の事例

～エゴマ調味料の事例～

中小企業者（調味料メーカー）

大豆・小麦アレルギーが発生しない新たなエゴマ利用調味料の試作や岩手県産の食材と組み合わせたレシピ開発等を進め、販路開拓を図る。

農林漁業者（農業者）

エゴマは、アレルギー治療や動脈硬化など健康食品として注目を集めている。農業や化学肥料を使わない生産を進め、研修会や産地の情報発信を行う。

連携

それぞれが工夫を凝らした取組み！



新商品開発！

農商工連携の基本的要件

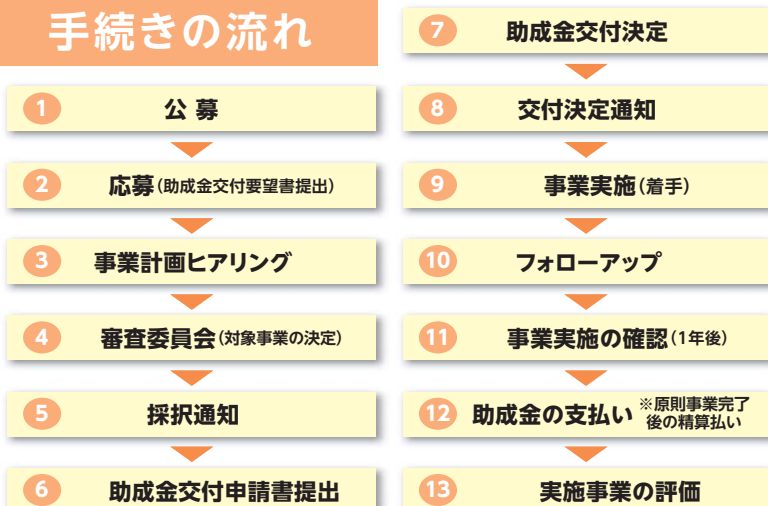
1 有機的連携 中小企業者と農林漁業者が有機的に連携し、それぞれの経営資源を有効に活用すること

- － 「有機的連携」とは、通常の事業範囲を超えて両者が連携することを指します。
- － 「経営資源を有効に活用」とは、両者の有する設備、技術、個人の有する知識及び技能その他ビジネスノウハウ、知的財産等が、本事業を実施するために具体的かつ有効に用いられていることを指します。

2 新商品の開発等 事業により、新商品若しくは新役務の開発、生産又は需要の開拓が実現すること

- － 「新商品若しくは新役務（サービス）」とは、事業実施主体にとって、これまでに開発、生産したことのない新たな商品又は役務であることが必要です。

手続きの流れ



お問い合わせ先

(財)いわて産業振興センター

人材・技術開発支援グループ

- いわて希望ファンド担当/菊池 修二
- いわて農商工連携ファンド担当/畑中 宗紀

TEL.019-631-3825

FAX.019-631-3830

E-mail:joho@joho-iwate.or.jp

第6回

いわてビジネス プラングランプリ

IWATE Businessplan Grandprix

- ビジネスプラン発表・公開審査
- グランプリ受賞祝賀会



12/9(木)

会場 盛岡市・ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング4階

- ビジネスプラン発表・公開審査 午前9時30分から午後5時50分(入場無料)
- グランプリ受賞祝賀会(交流会) 午後5時50分から(希望者のみ、会費4,000円)

主催 財団法人いわて産業振興センター

共催 いわて起業家サポーターネットワーク会議構成機関(岩手県、岩手県商工会議所連合会、岩手県商工会連合会、岩手県中小企業団体中央会、国立大学法人岩手大学地域連携推進センター、公立大学法人岩手県立大学地域連携研究センター、フューチャーベンチャーキャピタル(株)岩手事務所、岩手県教育委員会)

第6回いわてビジネスプラングランプリ 出場者名と事業の名称

《スタートアップ部門》(一般) 開始時間9時30分

事業者名	ECO-A 株式会社(大船渡市)
事業プラン名	次世代空気圧機器 開発・製造・販売
事業の概要	除菌・抗菌性能を付加した安価で高精度な次世代空気圧アクチュエータで、近未来のロボット、医療機器産業をリードします!
事業者名	株式会社サラダファーム(八幡平市)
事業プラン名	6次産業化による農産物産地の形成と地元観光業の活性化
事業の概要	「体験型アムューズメントファーム」を核とした近隣農業者及び地元観光業者との連携で農産物産地の形成と観光産業への貢献を目指します。
事業者名	株式会社のびあ(滝沢村)
事業プラン名	「女子力」を活かした経営提案～ものが売れない時代の企業とお客様のあたらしい関係～
事業の概要	「クーポンサイト事業」と「女子目線の企画提案」を融合しました。お客様も企業も得する新しいビジネススタイルののびあが提案します。
事業者名	株式会社メディアアライブ(盛岡市)
事業プラン名	岩手県の介護・福祉ポータルサイト「Jiji BaBa.com(じいばばどっとこむ)」
事業の概要	ご高齢者と介護事業者、介護スタッフの皆さまとのコミュニケーションを総合的にご支援し、最適な出会いを実現します。

《イノベーション部門》(一般) 開始時間11時15分

事業者名	有限会社アール(釜石市)
事業プラン名	海産物内臓除去装置の開発 ～「ウニわたくるる」で漁業者もらくらく～
事業の概要	「ウニわたくるる」で、高齢化が進む漁業者の負担の軽減と、焼残けの環境問題の解消を目指します。
事業者名	東北資材工業株式会社(花巻市)
事業プラン名	断熱床暖システム「小春ちゃん」
事業の概要	発泡ポリスチレン製パネルをベースに、従来より旅行が簡単でランニングコストの安い高効率の床暖システムを提供します。
事業者名	株式会社ラージック(盛岡市)
事業プラン名	古着の可能性に挑戦する古着!! ～古着リメイクの開発・普及～
事業の概要	独自の洋服作りで(そのままでは売れない古着を売れる古着へ変える)ブランドを確立、業界初となる古着ブランドメーカーを目指しています。
事業者名	株式会社リエゾンパブリッシング(盛岡市)
事業プラン名	インターネットを利用しながら本づくりを楽しむ趣味出版サイト「こもれびックス」
事業の概要	これからのパーソナルパブリッシングは「自費出版」から「趣味出版」へ。本を育てながら、思いのままに本づくりができる次世代の出版サービスです。

《高校生部門》(学生) 開始時間13時55分

高校名	独立行政法人国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校(一関市)
事業プラン名	観光に特化したユーザー参加型評価サイト
事業の概要	観光客がサイト上でのレビューに参加し、観光地(宿泊施設・土産店・お祭り等)の情報交換をする事で、その地域の活性化を図ります。
高校名	岩手県立久慈東高等学校(久慈市)
事業プラン名	地域水産物を利用した食品開発
事業の概要	久慈市の特産品であるイカと旧山形村の特産品である短角牛を使い、地域を代表する食品を開発し、商品化を目指す取り組みです。
高校名	岩手県立水沢商業高等学校(奥州市)
事業プラン名	「米・米粉を活用した新商品の開発」 ～地域に活力を注ぐことを目的に～
事業の概要	「米」の消費量・自給率ともほぼ激減しています。その需要拡大の方向性を考え「地域に活力を注ぐこと」の役割を担おうと考えています。
高校名	岩手県立宮古水産高等学校(宮古市)
事業プラン名	漁業系一般廃棄物から環境改良剤を作り、地域のために役立てる事業
事業の概要	「カキ殻」から環境改良剤を作り、資源の有効利用を図るとともに、地域環境を守る取り組みです。
高校名	岩手県立盛岡農業高等学校(滝沢村)
事業プラン名	岩手産来種「八幡平にんじくの特産化」 ～安全な食材で地産地消を～
事業の概要	かつての奨励品種「八幡平」を復活させるため、農家や企業と土作りから生産・加工・販売までを行い、地域の農業振興を目指しました。

※【五十音順】



過年度(H21)グランプリ受賞者による現況プレゼンテーション

株式会社リード(二戸市)

機能性重視の「安全を守る」という特徴を持ちながら、デザインや価格を日常生活で使えるものに限りなく近づけた「ほっと安心帽」の開発・製造・販売するビジネスモデルです。日常、一般的に使用できる帽子に安全性という付加価値をつけた「ほっと安心帽」は、その安全性はそのままに、軽量であるとともに通気性にも長けデザインを損なわない素材でありながら、通常の布製の帽子と比較して20倍程度の衝撃吸収性を実現しています。この独自性を守るため、意匠登録や特許出願も積極的に行っています。第5回のスタートアップ部門のグランプリ受賞。第45回岩手県発明工夫展最高賞受賞。現在、二戸市内の幼稚園、大手製菓会社の工場等に納入実績があり、今後更なる取引先を展開中。

URL <http://www.hot-anshin.com/>

株式会社ミナカワ(盛岡市)

独自開発した種菌を用い、生産・流通・販売の一貫した生産管理による収益性の高いブランド椎茸を供給するビジネスモデルです。①菌床栽培でありながら、味・香りが良いと流通業者・消費者からの評価が高い。②異なる業者がそれぞれ行うケースが多い、接種・培養・栽培の各工程を、自社で一貫生産することにより、高品質なしいたけの安定的な生産を実現。③ハウス内の環境調整や生産管理手法の充実により、品質の安定化と収穫量を確保。④高品質・安定供給を背景に、独自の販路による高い収益性を実現。第5回のイノベーション部門のグランプリ受賞。従来の椎茸栽培にイノベーションをもたらす、日本の企業を目指します。

URL <http://www.minakawa-grp.co.jp/index.html>

お問い合わせ

(財)いわて産業振興センター 産業支援グループ
〒020-0852 盛岡市飯岡新田3-35-2
TEL/019-631-3823 FAX/019-631-3830

お申込みは、ホームページよりお願いいたします。

URL <http://www.joho-iwate.or.jp>

ETロボコン2010

東北地区大会開催報告

組込みソフトウェアのロボットコンテスト「ETロボコン2010東北地区大会」が、9月23日(祝・木)にアイーナで開催され、東北各県から集まった32チームが熱戦を繰り広げました。御来場くださいました皆様に、心より御礼申し上げます。



Congratulations!



総合優勝 **のんびりQ**
(岩手県立大学ソフトウェア情報学部)



総合3位 **モノクロアウト**
(岩手県立大学ソフトウェア情報学部)



総合準優勝 **青大ロボコン研 MAX**
(青森大学ソフトウェア情報学部)



地区特別賞 **Joker 良**
(東北大学院情報科学研究科)

総合1~3位と地区特別賞の4チームは、東北地区代表として、12月1日(木)、2日(金)にパシフィコ横浜で開かれるチャンピオンシップ大会(組込み総合技術展(ET2010)併催イベント)へと進出します。引き続き皆様の応援をよろしくお願いいたします!!

お問い合わせ先

ETロボコン2010東北地区実行委員会事務局 (岩手県科学・ものづくり振興課内)
TEL : 019-629-5553 FAX : 019-629-5549 MAIL : erthk-jim@m01.pref.iwate.jp

新規取引先
拡大の
きっかけ作り

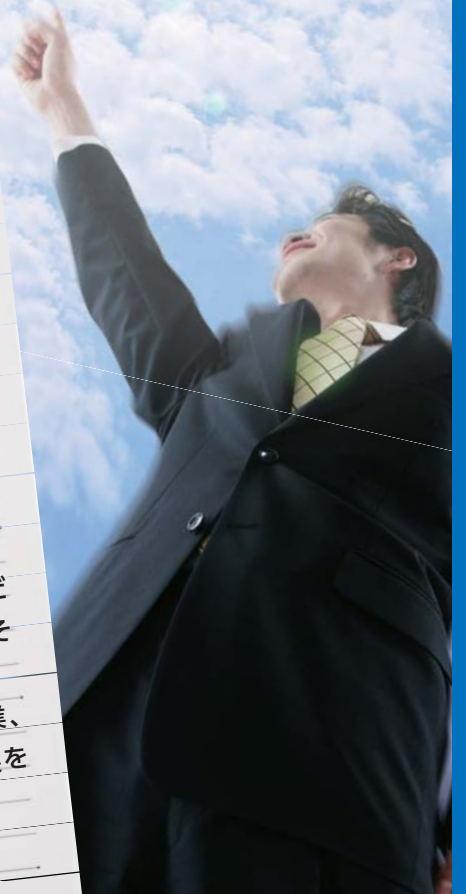
平成22年度 KITAKAMI 北上商談会

盛況に終了しました!!



Date No.
当センターでは、県内外のものづくり企業を対象にした「平成22年度北上商談会」を岩手県、北上市の後援をいただき、10月22日(木)ホテルシティプラザ北上(北上市)を会場に開催しました。

本年度で32回目を数える今回の商談会は、県内・東北5県・関東他の地域から発注企業54社103名、県内外の受注企業177社255名が一堂に会して、個別商談や情報交換等をしていただいたもので、先行き不透明感が漂うなか、発注側も受注側もそれぞれ真剣かつ具体的な商談が多く行われました。最後に、今回の商談会に参加していただきました発注企業、受注企業の皆様に感謝申し上げますとともに、商談等の進展をお祈りします。



岩手県盛岡市

東日本機電開発株式会社

最新のテクノロジーが生活環境を支えます

当社は各種プラント制御システムの開発・販売を通し、自然環境の保護と改善に貢献しています。受配電システム、制御盤、計装盤などの装置を製造しており、お客様の環境に合った電力供給のシステムを構築いたします。



また、「水質保全」「ごみ処理」に携わったノウハウを生かし、平成15年より環境事業にも取り組んでおり、家畜糞尿処理、農業園芸用資材の製造・販売を行っています。詳しくは当社WEBサイトでご確認ください。

会社情報

代表者名	水戸谷 剛	従業員数	37名
事業内容	各種プラントの開発、設計、製作、販売、施工	住 所	〒024-0401 盛岡市手代森 5-19-10
		T E L	050-3801-0858、019-675-2277
設 立	昭和46年1月	F A X	019-675-2288
資本金	1,000万円	U R L	http://www.kidenkaiatsu.co.jp/

岩手県大船渡市

有限会社気仙広域清掃

気仙の環境を守る

当社は、大船渡市・陸前高田市・住田町指定の清掃業者です。一般し尿収集・浄化槽保守点検、管理清掃が主な業務ですが、現在では浄化槽設置工事も手がけており、尿石溶解剤、脱臭剤等の販売など、トイレに関する一切の業務を行っています。



当社のカバーするエリアは、風光明媚な三陸海岸の中でも、温暖で漁業の盛んな地域であり、重要港湾である大船渡港を擁しています。自然豊かな気仙地域の風土を守るべく、当社は努力し続けます。

会社情報

代表者名	松岡弘志	従業員数	30名
事業内容	一般し尿収集・浄化槽保守点検、管理清掃、浄化槽設置工事・トイレの薬品販売業務	住 所	〒022-0003 大船渡市盛町宇田中島 19-20
		T E L	0192-27-9321
設 立	平成13年3月	F A X	0192-27-1145
資本金	3,000万円		

岩手県宮古市

株式会社小西鑄造

ものづくりを支える、
確かな信頼をお届けします

当社は大正8年に創業し、現在は炭素鋼鑄鋼品、ステンレス鑄鋼品、耐熱・耐蝕・耐磨耗等の特殊鑄鋼の製造を主に行っており、さまざまな材質によるオーダーメイド、機械加工にも対応しております。サンドミキサー、溶解炉、旋盤等の設備も豊富にそろえ、検査・分析用の機器も充実しております。



また、新たな研究開発にも取り組み「平成21年度ものづくり中小企業製品開発等支援補助金」の交付を受け、鑄鉄による耐溶損性に優れた、ダイカストスリーブの開発に成功し現在販売を開始しております。90年に及ぶ歴史に裏打ちされた技術と最新鋭の設備のもとに生み出される当社の製品に、ご期待ください。信頼でお応えいたします。



会社情報

代表者名	小西信夫	従業員数	30名
事業内容	鋼製・鑄鉄製品の製造	住 所	〒027-0006 宮古市鍛ヶ崎上町 6-14
		T E L	0193-62-3419
設 立	大正8年	F A X	0193-62-6480
資本金	1,000万円	U R L	http://www.konishicast.jp/

岩手県宮古市

沢与建設株式会社

新築もリフォームも…
技術の沢与にお任せください

当社は昭和7年創業し、以来建設全般に携わっています。土木、舗装、水道、建築…さまざまな分野に取り組んできました。



現在は、住居用家屋において、新築・改築を問わず使用できる「プロスパーホーム」工法を取り扱っております。木炭の力で保温、吸湿。また耐震性があります。



夏は冷涼、冬は温暖な宮古の気候を熟知した当社だからこそできる、「技」があります。

家屋・各種建築物のリフォーム、駐車場、造園のほか、水回り、シロアリ対策まで、なんでも当社におまかせください。

会社情報

代表者名	佐藤昇	従業員数	24名
事業内容	土木、とび・大工、舗装、建築一式、水道施設、法面処理	住 所	〒027-0063 宮古市山一丁目 2-31
		T E L	0193-63-1157
設 立	昭和7年	F A X	0193-62-8298
資本金	2,160万円		